



しんじ新聞



No. 171

いつもありがとうございます！
区政報告51万部突破!!

2011年3月
品川区議会議員
無所属
高橋 しんじ



※毎週、区政や区内の出来事についてご報告しています

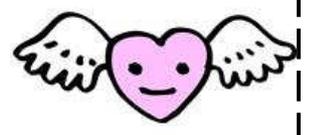
☆☆ 品川区イス ☆☆

外国から支援物資が品川区へ

品川区内に大使館を置く国(現在は他区に臨時移転中)から支援物資が3/19、品川区に届きました。

この国は、2004年のスマトラ沖大地震の際に日本から支援を受けたことがあり、今回の日本の被害を案じて品川区に支援物資を送りました。この国はどこでしょうか？

- ① インドネシア大使館
- ② パラグアイ大使館
- ③ ミャンマー大使館
- ④ コロンビア大使館
- ⑤ タイ大使館



東北関東大震災 品川区関連情報

被害を受けられた皆さまに心からお悔やみとお見舞い申し上げます。

3月11日に発生した東北関東大震災に関連した品川区内の情報をお伝えします。

◇今回の災害に関するお問合せは
【品川区 災害対策室コールセンター】へ。
電話：5742-6700~02 ☆24時間対応しています



☆ 義援金と支援物資を受け付けています。

品川区では、被災された方への支援のため義援金と支援物資を受け付けています。お寄せいただいた義援金・支援物資は、災害時における援助協定を締結している岩手県宮古市と福島県富岡町へお届けします。

【受付窓口 平日9時~17時】

◇ 義援金受付

- ・品川区高齢者福祉課 (5742-6728)
区役所総合庁舎3階
総合窓口には募金箱があります(写真)
- ・区内 各『地域センター』

◇ 支援物資受付

- ・品川区 地域活動課 5742-6687
- ・区内 各『地域センター』

※受付している主な物資

「水、米、カップ麺、紙おむつ、ティッシュペーパー、下着、毛布等。

☆支援物資は、新品で生もの不可です。ご注意を。ホームページもご覧下さい。

※宮古市—沿岸部が甚大な被害。

死者307人、不明者1700人

富岡町—死者2名、行方不明者8名

東京電力福島第一原発に近い。避難指示区域であり、県は、30^キ圏外への避難を支援している。

(参考：3/16読売新聞、3/23東京新聞)

☆ご協力をお願いします。宮古市には、品川区からの支援物資の第1陣が3/17、第2陣が3/24に到着しました(出発時の写真:上)
☆義援金詐欺にご注意!!

大震災に便乗した義援金詐欺とみられる不審な電話や振り込め詐欺、自宅損壊に便乗したリフォーム詐欺などが発生しています。不審なことや困ったことがあったらすぐ交番や警察署へ。
大井警察署 3778-0110



高橋しんじプロフィール

《区役所3階》

若草幼稚園、品川区立鈴ヶ森小・中学校、早稲田実業高、早稲田大学(政経学部政治学科 専攻は地方行政)・同大学院博士課程で学ぶ。東京大学研究員、塾などを経て、教師(早稲田実業高、都立日比谷高・青山高・大森高)。軟式野球ルーキーズ監督。平成19年4月 無所属・新人として2541票の支持をいただき初当選!

『議員力検定1級』合格(22年12月)

☆初心を忘れずにガンバります!

しがらみのない 無所属



無所属クラブ 区政報告

No.171 2011年 3月

発行所 品川区議会無所属クラブ
発行者 高橋慎司 (副幹事長)
〒140-8715 品川区広町2-1-36 6階
Tel 03-5742-6864 Fax 03-3772-8878

☆区政へのご要望をお寄せ下さい!!
☆ご希望の方に「区政報告」をお届け(郵送他)いたします。ご連絡ください。

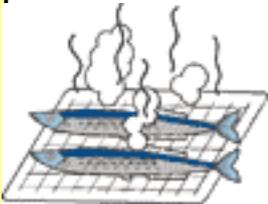
ちょっとした話ながわ



☆『サンマ』の縁 支援懸命

落語『目黒のさんま』にちなみ、焼いたさんまを振舞うイベントが毎秋開催される品川区(=岩手県宮古市)と目黒区(=宮城県気仙沼市)はさんまを提供してくれる東北の漁師町と防災協定を結んでいる。東北関東大震災で壊滅的な被害を受けた友人たちに両区は、できる限りの支援をしている。

『さんま祭り』に毎年さんまを提供してくれる宮古市を支援しようと祭りを主催する目黒駅前商店街振興組合(品川区)は、16日品川区が救援物資を送るトラックに義援金50万円、子ども用オムツ8960枚、タオル500枚などを託した。(参考:23/3/17 東京新聞)



☆区で、乳児(1歳未満)への水を配布

東京都からの飲料水を配布しています。

対象:22/3/1以降生まれの子供のいる家庭
数量:子ども1人にペットボトル(550ml)3本
持ち物:母子手帳と手提げ袋 《区役所3階》

場所:・区役所の
第2庁舎3階
・各保健センター

日時:3/24 13-19時
3/25 9-19時
3/26,27 9-17時



☆タイ王国から支援物資を受入れ

過日、津波被害にあった際に日本国民から寄せられた善意に対し、日本の被害を案じる同国民の声に応え、品川区に大使館がある

(現在は千代田区に臨時移転中)ことが縁で、タイ王国より援助の申し出がありました。

横田基地を經由し、10トラック2台で搬送され支援物資は、チャーハンの缶詰8940個、寝袋約1000個、タイ国王がタイの被災者に渡す支援物資セット約500袋(写真。1袋あたり毛布、懐中電灯、生理用品、タイ米5kg、唐辛子ふりかけ、ハブラシ等22品目在中)。区では、区民からの寄付物資とともに3/23に宮古市へ搬送し、24日に到着しました。(参考:品川区ホームページ)



☆福島県富岡町の方々を受入れ

品川区は、防災協定にもとづき、福島第一原発に近く避難指示区域の富岡町の方々を受け入れる。富岡町は、埼玉県北葛飾郡杉戸町などに住民が避難していましたが、受入れ枠がいっぱいになったため、品川区の日光林間学園(区内小中学生などの宿泊施設で保養所でもあります)で3/25から200人を受け入れます。また、区民住宅10戸でも受け入れます。

☆被災された富岡町の方々のご心痛は大変なものだと思います。少しでも、安定した避難生活を送れることをお祈りしています。今後の受入れ拡大も要望します



☆予算委員会の審議から (3/16)

議員の質問:品川区内、特に大井地区の津波や高潮に対する備えは?

区の答弁:東京都による津波の想定は、首都直下型地震で50cm未満。東海地震で0~1m、この高さの津波に対する備えは、対応ができています。高潮の際には、より水位が上がると予想されるので東京都では整備を進めている。

参考「伊勢湾台風(昭和34年)の際には、伊勢湾に干潮面上約5mの高潮が襲来したといわれています。伊勢湾台風を教訓として、東京都では、昭和35年から高潮防御施設の建設を計画し、建設工事を実施しています。また、新潟地震を契機に防潮ラインの内側についても耐震性を考慮した内部護岸の整備を進めています」(東京都ホームページより)

クイズの答え:⑤ タイから空輸されて、19日に品川区に届きました。右上の記事をご覧ください。国際的な交流の有難さを痛感いたしました。今後、両国の関係が深まると思います。①~⑤、すべて区内にあります。



朝、駅前にいます!

◎『区政報告』をお配りしています。

◎議会等の事情で変更する場合があります。

◎見かけたらお気軽にお声をおかけ下さい。

月・水 JR大井町駅前
火 京急青物横丁駅前
木 JR大森駅前
金 京急立会川駅前

☆ 各7:00-9:30頃